



～志は高く！良き仲間と共に、全力で頑張ろう！～

新しい年を迎えてから1ヶ月以上が過ぎ、あっという間に2月に突入です。職業人に学ぶ会 Part II、プレ入試、立志式など、たくさんの学年行事に、しっかりと頑張ることができましたね。様々な職種の先輩方に、働く意義を教えていただいたり、受験生の気持ちになってテストに臨んだり、1歩1歩、確実に3年生に近づいています。そして、2月9日(水)に行われた立志式では、改めて今の自分を振り返り、人生の節目として新たな誓いを立てることができました。4月から10ヶ月間、様々な経験をしてきた2年生の皆さん！成功だけでなく失敗も、全て皆さんの心の財産です。志を忘れることなく、自信をもって、新しい1歩を踏み出していきましょう！

【立志式を終えて】



センスも自信もみんな持っているという言葉で、自分も自信がついたような気がする。こうだからできない、で終わらせてしまうのではなく、こうだからこうしてみよう、という考えが大切だということが、印象に残った。何事にもポジティブに考えるのがいいと分かった。校長先生などのお話を参考にして立志式の文字通り、志を立てて今後行動していきたい。これからは、もう自分は大人だという意識をもっていると思った。自分から積極的に行動して、楽しく頑張るとい志で頑張っていきたい。あと、忘れ物をしないようにしたい。

2年1組 野村 拓海

大変な仕事でも待っていてくれる人のために頑張っている赤土さんはかっこいいと思いました。今はやりたいことが分からなくても焦らずにこれからゆっくりと時間をかけながらもさがしていきたいと思います。毎日1日1日を大切に過ごしていきたいと思いました。悲しいことや困難なこともあるかもしれないけど、毎日笑って過ごしていきたいと思います。やれないからやらないのではなく、やれるようにするには、どうすればいいか考えて行動していきたいと思いました。

2年2組 島崎 安依珠

校長先生が青山学院の駅伝でのメンバー選抜の話をしていて決め手が顔で、ただ頑張ると言うだけではなく、～をして1位を取りたいなどの目標をもち、それが顔に現れる、と聞いてなるほどと思いました。自分の夢や目標をもっと具体的にしていけないといけなかった。赤土さんの話では、コロナでイベントを行わない予定だったけど、1人の人に楽しみにしていますと言われて、やっぱり行くと決めたと聞いていたのが心に残りました。楽しみなどと思われていることは素敵だなと思いました。立志式を終えて、あと4年で「大人になる」ということを考えて意識していけないなと思いました。私生活の中で感じたことや疑問に思ったことを調べたりして1つ1つの気持ちを大切にしていきたいと思いました。行動について自分を見直して、誰が見ても自分に対して良いと思われるようにしていきたいです。そのために、あいさつや会釈といったマナーや人を助けたりするという優しさまでを身に付けていきたいと思いました。今日聞いた話のことを意識して学校生活やその他でも恥のない行動をしていきたいです。

2年3組 今西 紗希

立志とは、最初何かがわからなかったけれど、成人式と同じように、心をあらためる区切りや、自分の選択に責任を問われるようになる年に行われると知った。講演を聞いて、普段何もしなくても時間は過ぎ、立志式を迎えられるけど、その時間が貴重だということ、また、たくさんの人に支えられて過ぎていった時間なのだと分かった。また、自分はセンスがないからあきらめないと、思ったことがあったが、センスは感性で感性はみんながもっているものと聞いて、あきらめないでいいんだと感じた。

立志式を終えて、私は、まず今生きていること、お世話になっている人に感謝しようと思った。また、この機会に自分の選択に責任をもてるようにしていきたいし、今、この時を大切にしていきたい。立志式を終えたので、大人に1歩近づいたと思うので、将来、胸をはれるような大人になるために、思いやりを大切に、何事もあきらめずに挑戦したいと思った。私は、将来の夢はまだわからないけど、今、頑張りたいことをあきらめずに挑戦したり、コツコツと頑張りが続けることが将来につながるので、これからも何事にもあきらめないことをこころがけてすごしていきたい。

2年4組 岩井 彩菜

私は、竹には節目があるから竹は立っているというお話が印象に残りました。立志式という節目を大切にしていきたいと思いました。そして、赤土さんのお話にあった、お客さんが嬉しそうな顔をしていたら自分も嬉しいや、1人でも待っていてくれる人がいるから自分はやる、という自分ではなく、他の人のことで幸せになれるというのが印象に残りました。この状況だから、これはできない、だからやめるではなく、この状況だからこんな風にやろう、だからこそこれをしよう！という考えにすることが一番印象に残りました。自分を1から見つめ直して、自分本当にしたいことは何なのかを考えて自分に合った立派な進路を進めるように、頑張っていきたいです。そしてこの状況だからこれはできないではなく、この状況だからこれをやろうという考えを身につけていきたいです。自分自身について詳しく知り、自信をしっかりと持ち、たくさんのドアを開いて、たくさんの挑戦をして、自分をもっと高めていきたいです。その状況や自分を作ってくれた周りの人にも感謝を忘れず、何事にも一生懸命頑張りたいです。印象に残ったことなどを、くじけそうな時などに思い出して、これからたくさんある難しいことにも乗り越えられるよう心がけていきたいです。

2年5組 谷口 心愛

